

令和元年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名称	浜田市三隅特産品展示販売センター
指定管理者	<p>名称 有限会社ゆうひパーク三隅</p> <p>代表者 代表取締役 石田 孝之</p> <p>住所 浜田市三隅町折居220番地1</p>
指定期間	平成29年4月1日～令和3年3月31日
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認は、業務報告書の確認、実地調査、指定管理者へのヒアリング等により、別途「運営状況チェックシート」及び「業務の履行状況チェックシート」で適否を検証する方法で実施しました。</p> <p>労働条件に関しては、「労働条件チェックシート」に沿って事業所に整備されている書類を確認し、コメント等を行いました。</p>
担当部署 (問合せ先)	<p>部署名 三隅支所 産業建設課 産業振興係</p> <p>電話番号 0855-32-2803</p> <p>E-mail m-sangyou@city.hamada.lg.jp</p>
モニタリングの総合コメント	<p>本施設は、道の駅(ゆうひパーク三隅)としての顔と、特産品展示販売センターの両面を併せ持つ複合施設であり、平成6年度の開業当初から現在まで、有限会社ゆうひパーク三隅(第三セクター)が管理運営しています。</p> <p>営業実績としては、平成27年度の黒字以降再び赤字決算が続き、厳しい経営状況が続いており、更に年度末からは新型コロナウイルスの影響により利用者数が減少したことから、非常に厳しい経営状況となっています。</p> <p>施設の指定管理業務については、長年の経験等により適切に行われており、総合的に判断して「概ね適正である」と評価しますが、当該法人は本施設の管理運営業務のみで経営していることから、本施設を安定的・継続的に運営していくためにも、利用者数や地域特産品販売額の増加を図る新たな取り組みを行うと共に更なる経営改善が必要であると考えます。</p>
今後の業務改善に向けた考え方	<p>本施設は、開館から25年が経過し、施設全体が老朽化しています。令和元年度には外壁の塗装工事を実施しましたが、建物の雨漏り箇所等も見受けられ、施設の維持のためには今後も必要最低限の修繕を行っていく必要があります。</p> <p>浜田・三隅道路の開通により通行車両が減少していることに加え、新型コロナウイルスの影響もしばらくは続くものと思われます。</p> <p>そのため、売上の急激な回復が見込まれない中、これまで行ってきた集客に関する取り組みを継続的に行っていくと共に、新たな収入確保に向けた取組を検討し、実行していく必要があると考えます。</p> <p>なお、有限会社ゆうひパーク三隅は、令和2年8月6日に臨時株主総会を開催し、令和3年3月31日をもって解散することを決定されたため、令和3年度からは新しい指定管理者により管理運営を行う予定です。</p>

1	<p>基本的な考え方</p> <p>① 目的達成、公平性、効果等への所見</p> <p>施設設置目的を認識し、ドライバーや地域の方に親しまれ満足してもらえるよう努力しており、町内唯一の特産品販売及び観光やイベント情報の提供により、地域産業の活性化に寄与しています。</p>
2	<p>業務内容</p> <p>① 事業への具体的な取り組み方について</p> <p>三隅特産品展示販売センター事業計画に基づき事業を実施しており、特に、5S活動(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)の徹底を図って、利用者へのサービス向上に努めています。また、定期的なイベント開催や「ゆうひパーク三隅便り」の発行、SNSを利用した情報発信など、集客等に関する取組を継続して行っています。</p> <p>② 施設の運営体制や組織について</p> <p>特産品販売コーナー・情報コーナー・レストランの運営を、昨年度と同じ役員1人・職員2人・嘱託職員1人・パート職員6人(計10人)による最小限の人員で行っています。研修・教育については、ミーティングの際などに不定期で行っていますが、目的を持って計画的に実施するよう要請しました。</p> <p>③ 適切な事務や経理について</p> <p>施設の点検記録簿が整備されていないため様式を定め整備するよう指導を行っていますが、その他、施設管理に係る事務は、例規及び仕様書等に沿って適正に処理されています。また、経理関係事務についても、税理士により適正に処理されています。</p> <p>④ 安全管理、情報管理、緊急時等の対応について</p> <p>各種危機発生時のマニュアルは整っており、施設・設備の安全保守点検も適正に実施されています。しかしながら、各種対応マニュアルに基づいた対応訓練及び消防訓練が実施されていなかったため、計画に基づき実施するよう指導しました。情報管理については、適正に管理されています。</p> <p>⑤ その他業務内容について</p> <p>町内保育所園児の作品展示や小中学校の書き初め展示等、地域と連携した新たな取組を実施し、集客に努めています。今後も市場調査や情報収集などを積極的に行い、入込客数・売上の増加に繋がる取組の実施を望みます。</p>
3	<p>事業収支</p> <p>① 収入確保や経費節減の取り組み、収支のバランスについて</p> <p>売上については、ほぼ計画通りの成果が達成できると思われましたが、新型コロナウイルスの影響による休業や利用者数の減少が大きく響き、大幅な欠損となりました。新型コロナウイルスの影響は、今後もしばらく続くと思われるため、感染症対策の徹底と収入確保に向けた新たな取組について、積極的に検討・実施を望みます。また、現在、経営健全化に向けた改善策を作成し、固定経費等の削減に努めておりますが、早期に収支バランスを改善し、安定的に事業を継続できるよう引き続き経営改善に取り組むことを望みます。</p>

施設概要調書

令和元年度

1 施設概要

施設名	浜田市三隅特産品展示販売センター	
所在地	浜田市三隅町折居220番地1	
開設年月	平成6年3月(平成6年3月築)	
設置条例	三隅特産品展示販売センター条例	
設置目的	特産品の展示販売と地域情報の発信を通し、地域産業経済の振興と交流人口拡大を目指す。	
施設の概要	敷地面積	912.14㎡
	延床面積	370.00㎡
	施設内容	道の駅(情報コーナー) 展示販売コーナー レストラン
	事業内容	特産品等の展示、販売・レストラン事業 休憩・道路、観光情報の提供
公共施設再配置実施計画の方針	単独建替え	

2 運営状況

(単位:日)

項目	H29実績	H30実績	R1計画	R1実績	前年度対比	計画対比
開館日数	365	364	366	352	-	-
開館時間	9:00~17:30	9:00~17:30	9:00~17:30	9:00~17:30	-	-

3 利用実績

(単位:人、業者、円)

項目	H29実績	H30実績	R1計画	R1実績	前年度対比	計画対比
延べ利用者数	85,581	89,693	90,600	78,959	88.0%	87.2%
利用団体数 (物品等販売)	9	6	6	6	100.0%	100.0%
利用料金収入 (物品等販売)	399,855	431,811	421,000	396,329	91.8%	94.1%

4 事業収支

収入

(単位:円)

項目	H29実績	H30実績	R1計画	R1実績	前年度対比	計画対比
売上高	55,425,237	57,946,180	59,083,000	54,599,782	94.2%	92.4%
指定管理料	7,008,333	7,008,333	7,008,000	7,008,333	100.0%	100.0%
利用料金収入	399,855	431,811	421,000	396,329	91.8%	94.1%
営業外収益	1,182,261	1,632,583	249,000	1,681,606	103.0%	675.3%
特別利益	0	0	0	1,168,056	—	—
収入計(A)	64,015,686	67,018,907	66,761,000	64,854,106	96.8%	97.1%

支出

(単位:円)

項目	H29実績	H30実績	R1計画	R1実績	前年度対比	計画対比
売上原価	32,113,864	34,551,434	34,130,000	33,621,963	97.3%	98.5%
人件費	21,363,238	22,712,127	21,890,000	22,415,048	98.7%	102.4%
役員報酬	1,710,000	1,560,000	910,000	910,000	58.3%	100.0%
職員給与	16,770,550	18,195,987	18,100,000	18,402,370	101.1%	101.7%
職員退職金	34,500	0	0	0	—	—
法定福利費	2,627,723	2,795,888	2,700,000	2,924,302	104.6%	108.3%
福利厚生費	220,465	160,252	180,000	178,376	111.3%	99.1%
販売費	7,471,333	7,246,019	7,230,000	7,039,302	97.1%	97.4%
広告宣伝費	145,484	38,855	60,000	46,813	120.5%	78.0%
容器包装費	555,384	660,080	650,000	605,471	91.7%	93.1%
販売促進費	76,146	56,851	30,000	29,878	52.6%	99.6%
水道光熱費	4,155,646	4,321,850	4,300,000	4,310,990	99.7%	100.3%
保健衛生費	1,741,175	1,790,371	1,790,000	1,781,633	99.5%	99.5%
備品消耗品費	797,498	378,012	400,000	264,517	70.0%	66.1%
管理費	4,363,664	3,956,542	3,510,000	3,439,014	86.9%	98.0%
接待交際費	9,000	9,000	10,000	3,000	33.3%	30.0%
旅費交通費	0	0	25,000	0	—	0.0%
車両費	108,407	78,826	100,000	123,881	157.2%	123.9%
賃借料	1,809,873	1,891,273	1,360,000	1,397,481	73.9%	102.8%
寄付金	2,000	12,000	5,000	12,000	100.0%	240.0%
事務用消耗品費	5,882	2,287	5,000	6,478	283.3%	129.6%
修繕費	243,853	79,730	150,000	169,280	212.3%	112.9%
通信交通費	658,697	552,491	560,000	518,841	93.9%	92.7%
租税公課	18,000	6,000	10,000	9,550	159.2%	95.5%
保険料	67,746	62,890	65,000	57,300	91.1%	88.2%

諸会費	67,200	85,200	85,000	77,900	91.4%	91.6%
減価償却費	102,808	81,072	35,000	7,771	9.6%	22.2%
雑費	1,270,198	1,095,773	1,100,000	1,055,532	96.3%	96.0%
特別損失	0	0	0	869	—	—
固定資産除却損	0	0	0	869	—	—
特別損失	0	62,858	0	1	0.0%	—
固定資産除却損	0	62,858	0	1	0.0%	—
法人税、住民税及び事業税	81,202	81,139	0	81,137	100.0%	—
支出計(B)	65,393,301	68,610,119	66,760,000	66,597,334	97.1%	99.8%
収支差引(A-B)	▲ 1,377,615	▲ 1,591,212	1,000	▲ 1,743,228		